

令和6年度 第2回義務教育学校検討委員会

日時 令和6年7月24日 15:10～
司会 定山溪中学校教頭 今枝 映人

1 開会のことば (司会者)

2 協議事項

- | | |
|---|-----|
| (1) [義] 校章・校歌お披露目会について | 別紙1 |
| (2) [義] 定山溪学園概要説明会について | 別紙2 |
| (3) [義] 登下校時における児童生徒の安全確保について | 別紙3 |
| (4) [義] 児童生徒会規約について | 別紙4 |
| (5) [義] 学園生活のきまり作成に係る取組について | 別紙5 |
| (6) [義] 定山溪学園大運動会(案)について | 別紙6 |
| (7) [義] 年間行事予定について | 別紙7 |
| (8) [CS] 小中学校から | |
| (9) [CS] 地域から(協議事項がある場合は事務局までお願いいたします。) | |

3 連絡、その他

- (1) 何かございますか。

4 閉会の挨拶

定山溪小学校 校長 石川 直道

<参加者名簿>

所 属	役 職	氏 名	出欠
地域・評議員 関係	定山溪連合町内会会長	陰元 潤一	○
	定山溪地区社会福協議会会長	石川 康夫	○
	体育・青少年育成部長	江刺家 博	○
	元学校評議員(小中兼務)	井口 榮子	○
	まちづくりセンター所長	太田 博之	○
	定山溪観光協会会長	古川 雅朗	欠
	定山溪中 同窓会 会長	奥田 康博	欠
	地域学校協働活動推進員	山内 幸江	○
PTA 関係	定山溪小 PTA 会長	小松原 綾子	○
	定山溪中 PTA 会長	阿久津 伸行	○
保育園	定山溪保育園 園長	水岡 正則	○
児童会館	定山溪小ミニ児童会館館長	川越 可奈子	○
	藤野児童会館館長	齊藤 聡子	○
学校関係	定山溪小 校長	石川 直道	○
	定山溪小 教頭	青木 純	○
	定山溪小 S V	石田 正継	○
	定山溪中 校長	関根 昌彦	○
	定山溪中 教頭	今枝 映人	○
	定山溪中 S V	堀 大輔	○
市教育委員会	教課推進課	中川 亜由美	○
	教育課程担当課	佐藤 雅哉	○

令和6年度の日程について

【学校運営協議会】

回	開催予定日	
第1回	4月25日（木）	済
第2回	7月24日（水）	
第3回	9月11日（水）	
第4回	11月26日（火）	
第5回	2月27日（木）	

【今後の行事予定】

- 8月26日（月）13：10～ 校章等お披露目会（定山溪^小学校）
 9月25日（水）15：00～ 義務教育学校概要説明会（定山溪^中学校）
 2月21日（金）午後 定山溪^小学校閉校式（定山溪^小学校）
 3月14日（金）10：00～ 定山溪^中学校卒業証書授与式（^中学校）
 3月19日（水）午後 定山溪^中学校閉校式（定山溪^中学校）
 3月21日（金）10：00～ 定山溪^小学校卒業証書授与式（定山溪^小学校）
 3月24日（月）午後 定山溪^{学園}開校式（定山溪^中学校）

（閉校式のイメージ）

札幌市立定山溪小学校 閉校式

日時：令和7年2月21日

場所：定山溪小学校体育館

- 次第：1 開式の言葉 1分
 2 国歌斉唱 2分
 3 学校長式辞 5分
 4 教育委員会挨拶 5分
 5 PTA 会長挨拶 5分
 6 セレモニー 12分
 （映像閲覧&児童生徒の挨拶）
 7 校歌 3分
 8 校旗返納 2分
 9 閉式の言葉 1分

（開校式のイメージ）

札幌市立義務教育学校定山溪学園 開校式

日時：令和7年3月24日 13：00～

場所：定山溪中学校体育館

- 次第：1 開式の言葉 1分
 2 国歌斉唱 2分
 3 学校長式辞 5分
 4 教育委員会挨拶 5分
 5 PTA 会長挨拶 5分
 6 祝電祝文祝辞 1分
 7 新校旗授与 2分
 8 新校歌披露 4分
 9 セレモニー 10分
 （映像閲覧&児童生徒の挨拶）
 10 閉式の言葉 1分

校章・校歌お披露目会

ねらい ・校章と校歌のお披露目をすることで、開校への意識や意欲を高め、 定山溪学園に対する愛校心を育む。	日時	8月26日（月）
	学年	小・中学生
	時間	5時間目 13:10～
	場所	体育館
	司会	石田

○参加者 来賓 八木先生・金田一先生・中川係長・佐藤指導主事・学運協委員 13名

・市立大学学生9名・教授2名

・保護者30家庭・小中学生36名（中13名・小23名）

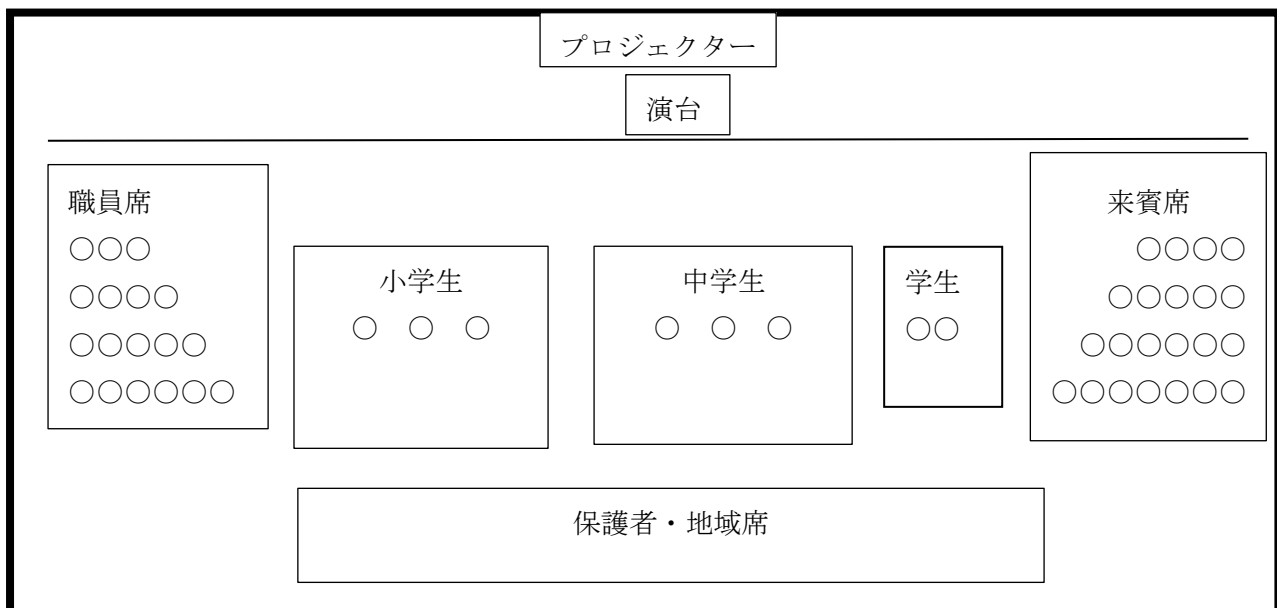
・教職員26名（中15名小11名） 計120名 地域30名

○小学生児童用椅子 パイプ椅子150脚

○時程

～12:50	歯みがきタイム
～12:55	簡単清掃
～13:05	体育館入場完了
	来賓入場
13:10	開会の言葉
	石川校長先生のお話
	校章の披露（最優秀作品1点・優秀作品3点）
	表彰
	校歌の披露（教職員）
	お礼の言葉（児童・生徒代表）
13:50	閉会の言葉

○会場図



定山溪学園概要説明会及び学園説明会について（案）

- これまでは、定山溪学園のほぼ全てについて9月25日開催予定の「学校説明会」で保護者や地域の方に伝える予定であった。
- 御存知のとおり、定山溪学園は別棟である小学校と中学校と再編・統合されて開校する学校であり、教育課程の編成、児童生徒会の統合、旅行的行事の実施方法、地域とともにある行事など前例のない課題について豊かな想像力と斬新な発想力で話し合いを進めてきた。まさに定山溪学園は、様々なことが札幌市初である本当の義務教育学校である。
- 定山溪学園は一つの校舎に小学校と中学校が共存するではなく、札幌市立ではあるが、ブロック制を意識した全く新しい学校である。
- そのため、保護者や地域の方に最初から細部までを説明するのではなく、定山溪学園とはどんな学校なのかというイメージをもってもらうことが大切であると考え、概要説明会を開催した後、入学保護者向けに学校説明会を開くという流れにした。

- 札幌市立義務教育学校は、札幌市立の学校である
- 令和6年度全ての教育活動を貫く重点「子どもの声を聴く」を大切にする

9月25日（木）

定山溪学園**概要**説明会
保護者＋地域の方

12月上旬

定山溪学園**学校**説明会
保護者**「よさ」**を伝える
高校パンフレットのイメージ**「詳しく」**伝える
新入学生向けのしおりのイメージ

- 定山溪学園のコンセプト（例）
 - ・ 4-3-2のブロック制、それを生かした教育課程の編成、旅行的行事の実施方法
 - ・ 行事や清掃などにおける幅広い異年齢集団を生かした活動
 - ・ 6年生からの9教科完全専科指導（5年生から一部実施）
 - ・ 小中学校間の指導内容の入れ替え、移行は行なわない
 - ・ 定山溪スタイルを生かした教育活動
- **こんな学園生活になる**
 - ・ 服装～5年生からの標準服着用及びジャージ～
 - ・ きまり（校則）の決め方に係る取組
 - ・ 児童生徒会活動
 - ・ 入学式などを含めた各種行事
 - ・ 工夫された日課表
- **PTAと同窓会**
- **今後の儀式的な行事**
- 従来の学校説明会と同等のもの
 - ・ 登校時間から帰るまで
 - ・ 大きな行事について
 - ・ 教育課程について
 - ・ テストと学習について
 - ・ 評価評定について
 - ・ きまりや校則？の詳細について
 - ・ 今後の日程について
- 全体説明の後、ブロックに分かれて説明することも想定。

○ 今後の日程について

小 中 学 校

義務教育学校検討委員会

※ 教務研修部、指導保体部、施設部、CS
部、PTA部適宜開催

7/12 第2回合同職員会議

※ 教務研修部、指導保体部、施設部、CS
部、PTA部適宜開催

7/24 第2回義務教育学校検討委員会

8/23 第3回合同職員会議

※ 教務研修部、指導保体部、施設部、CS
部、PTA部適宜開催

9/11 第3回義務教育学校検討委員会

9/25 定山溪学園概要説明会

※ 教務研修部、指導保体部、施設部、CS
部、PTA部適宜開催

11/7 第5回合同職員会議

※ 教務研修部、指導保体部、施設部、CS
部、PTA部適宜開催

11/27 第4回義務教育学校検討委員会

12/?? 定山溪学園学校説明会

札幌市立義務教育学校定山溪学園児童生徒会規約

第1章 総 則

第1条(名称)

この会は、定山溪学園児童生徒会と称する。

第2条(会員)

この会は、定山溪学園の全児童生徒を会員とする。

第3条(目的)

この会は、先生の指導のもとに、自主的、創造的な集団活動を通じて、望ましい人間関係を形成するとともに、児童生徒会の一員としてより良い学校生活作りに参画することで、定山溪学園のよき校風を継承発展させることを目的とする。

第2章 組 織

第1節 議決機関

第4条(児童生徒総会)

- 1 この会は、児童生徒会の最高議決機関とする。
- 2 定期総会は年1回とし、年度の初めに開く。
ただし、拡大代表委員会の過半数が必要と認めた時、本会員の1/3以上が開催を要求する場合、会長がこれを招集する。
- 3 この会は、次のことを審議する。
年間活動計画、活動反省、予算案決算案、規約の改正、その他生徒会運営上の重要事項
- 4 総会の定足数は全会員の2/3以上の出席とする。
- 5 総会の決定及び承認は規約の改正または廃止を除き、出席会員数の過半数とする。

第5条(本部会)

- 1 この会を児童生徒会の中間議決機関とする。
- 2 この会は、書記局、係リダーで構成される。
- 3 この会は、次のことを審議する。
総会提出議題、学年学級提出議題、委員会提出議題、特別委員会設置の承認
他の機関に対する勧告、要請、会員からの請求事項
生活、規律の向上および生活安全の維持に関すること

第6条(学級会)

- 1 この会は、生徒会活動の基盤であり、学級内の会員全員で構成する。
学級内の諸問題の他、委員や役員を通して学級の意志を生徒会に反映させると同時に、生徒会の議案を審議する。

第7条(ブロック会)

- 1 この会は、必要に応じて収集され、各ブロックの会員全員で構成する。
- 2 児童生徒会活動における、ブロックを単位とする活動での議決機関とし、その意見を児童生徒会に反映させることができる。
- 3 各ブロックにはブロック代表をおく。

第2節 執行機関

第8条(書記局)

- 1 この会を児童生徒会の最高執行機関とする。
- 2 この会は、会長、副会長、57、89ブロック代表で構成する。
- 3 この会は、諸活動が順調に進むように務め、児童生徒会の運営や事務を行う。
- 4 児童生徒会役員の任期は11月から翌年10月までの1年間とし、全校生徒による合同集会により役員を選出する。
- 5 書記局役員が転出した場合、書記局役員の中から兼任生徒を選出し、任期満了までの期間その任を担

う。

6 書記局役員の任務は次の通りとする。

- (1) 会長は本会を代表し、本会の会務をまとめる。
- (2) 副会長は会長を助け、会長に事故あるときはその任務を代行する。
- (3) 57、89ブロック代表は、会長に協力し本部会運営の補佐を行う。

第9条(総務委員会)

1 総務委員会は各学級によって構成され、全員が所属する。なお、任期は1年間とする。

2 総務委員会には、文化、保体の係をおき、次の業務を行う。

＊文化係－文化行事の企画、運営、紹介、校内の掲示に関すること

図書室の管理、運営

校内の掲示の管理、整備

＊保体係－体育行事の企画、運営、昼休み開放、体育用具の取り扱いに関すること、

保健衛生および校内美化に関すること

3 委員会には各係リーダーをおき、書記局同様、全校生徒による合同集会により選出される。

4 係リーダーが転出した場合、係構成員の中から係リーダーを選出し、学校長より承認を得る。

第3章 会 計

第10条(児童生徒会費)

会員は、総会で定める一定の金額を納める。

第11条(会計年度)

4月から翌年3月までを一会計年度とする。

第4章 改 正

第12条(改正)

規約の改正および廃止は総会に提案してその2/3以上の承認を得なければならない。

第5章 付 則

第13条(顧問)

この会は、本校の先生を顧問としてお願いする。

第14条

本規約の施行にあたって必要のあるときは細則を定めることができる。

7.23 小中合同学活 子ども達自身で考える「学園スローガンづくり」

別紙 5

1. ねらい
 - ・快適な学園生活を送るために、児童生徒が心掛けたいことや、守りたいことを考えさせ、集団生活を送るためには共通した思いや、目標が大切だと理解させる。
 - ・学園の生活の心得やきまりを作成するにあたり、子ども達の思いを反映した心得・きまりにする。
2. 活動内容 みんなで考える「私たちの学園スローガン」
スローガンを考えることにより、集団生活には共通した思いや、願いが必要であり、気持ちの良い学園生活には、みんなで共通した約束を守ることが大切であることを知る。

昨年の児童会・生徒会からの引継ぎ事項

「けじめ」と「おもいやり」

→この言葉をもとに、「こんな学園にしたい」を考える

子ども達から出た、気持ちの良い学園生活を送るために「したいこと」

- ・あいさつしたい
- ・けんかはしたくない
- ・メリハリのある生活を送りたい
- ・相手に敬意を払いたい

2チームに分かれて、スローガンづくり

児生会A「一視同仁」

誰をも差別せず、全ての人を平等に見て、同じように仁愛を施すこと

児生会B「同心協力」

心を一つにし、協力しあい、皆で団結して物事にあたること

この意見を踏まえ…1年生にもわかる・伝わる言葉にしたい

代表生徒にゆだねて、スローガンを策定

学園生活の**新たなきまり**につなげる

例)・中学校の制服が一新

→地域の願いや思いが込められた制服

・新たな校舎での生活

→1年から9年までが同じルール・意識を持つ



定山溪学園運動会

令和 6 年 6 月 7 日 (金)

指導保体部

1 ねらい

運動会の取組を通して、学校・地域・家庭皆で一つの行事に取り組む一体感に喜びを感じるようにする。

J ブロック 運動会に向けて様々な活動を通して健康な体を育むと共に、仲間と協力したり、集団の一員としての役割を果たしたりすることができる。

Z ブロック 日常の積み上げを生かし、練習や準備などを通して自分で考えて行動する力を育む。

K ブロック リーダーシップを発揮し、たてわりの結びつきと集団における責任感を養う。

2 日時 令和 7 年 5 月 3 0 日 (金) 雨天順延 予備日：6 月 2 日 (月)

【雨天順延の場合①】

5 月 3 0 日 (金) 雨天順延→通常授業

5 月 3 1 日 (土) 休業日

6 月 1 日 (日) 休業日

6 月 2 日 (月) 運動会開催

【雨天順延の場合②】

6 月 2 日 (月) 雨天順延

→グラウンド状況を見ながら、

1 日ずつ延ばしていく。

○管理職、担当教諭で確認のもと 6：30 に実施判断。すぐ一にて各家庭へ連絡を行う。

3 場所 定山溪学園グラウンド

*グラウンドが使用できない場合は、バーバリアンズの練習場を使わせていただく。

4 プログラム内容

競技名	内容
開会式	<ul style="list-style-type: none"> ・進行は児童生徒会 ・内容は入場行進・学校長・生徒会長あいさつ選手宣誓（9年生）・ラジオ体操・応援合戦
全力走（個人種目）Jブロック	1・2年生 50m 3, 4年生 80m
100m走（個人種目）Z・Kブロック	7～9年生はタイムの記録も兼ねる。
かけっこ（未就学児）	定山溪保育園・あんあん保育園の児童を招待し走ってもらう。

玉入れ（団体種目）全校＋地域（大人）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 回戦は赤対白。 ・ 優勝したチームを大人のチームとのエキシビジョンマッチ（2 回戦）を行う。
大玉送り（団体種目）全校児童＋PTA	<ul style="list-style-type: none"> ・ J ブロック（1～4 年）は親子で ・ Z・K ブロックは生徒同士でペアを組み走る。
借り物走（個人種目）	
全校リレー（団体種目）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1～9 年生までバトンをつないで走る。
かっぱ大群舞（表現）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域伝統の「かっぱ音頭」に合わせてみんなで輪になって踊る。
閉会式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進行は児童生徒会 ・ 成績発表・学校長あいさつなど

5 日程

競技時間	内容	備考
9：00	開会式	15 分
	全力走準備	5 分
9：20	全力走【1, 2 年⇒3, 4 年】	15 分
	100m 準備	5 分
9：40	100m 走【5, 6 年→7、8、9 年】	10 分
	玉入れ準備	5 分
9：55	玉入れ【人数確認・ルール説明含む】	20 分
	大玉転がし準備	5 分
10：20	大玉転がし【人数確認・ルール説明含む】	15 分
	かけっこ（未就学児）	5 分
	休憩・借り物走準備	1 5 分
10：50	<u>借り物走</u> 【ルール説明含む】	20 分
	全校リレー準備	5 分
11：15	全校リレー	20 分
	かっぱ大群舞準備	5 分
11：40	かっぱ大群舞	10 分
	閉会式準備	5 分
11：55	閉会式	15 分
<u>12：10</u>	全日程終了	

令和8年度
入学受付4/
始業式4/